

人を対象とする医学系研究に関する情報公開

このたび、福岡赤十字病院 倫理委員会の承認を得て、下記の人を対象とする医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2022年 1月 5日

施設名 福岡赤十字病院
代表者氏名 平川克哉

【研究課題名】

隔年検診時代における対策型内視鏡検診発見胃がんの変化と偽陰性対策を考える

【研究期間】

2022年 1月(倫理委員会承認後)～ 2023年 6月 30日

【研究の意義・目的】

対策型胃がん内視鏡検診の検査間隔は、死亡率減少効果と検査不利益の検証により2年毎の実施が推奨されている。一方、日常診療では胃がんのリスク因子である萎縮性胃炎は、1年毎の経過観察を指示する内視鏡医が多いと考えられる。福岡市胃がん内視鏡検診は2018年8月から隔年検診(偶数年齢になる年度)に変更しているが、検査間隔の延長により予測される影響と課題を検討する。

【研究の方法】

2013年～2018年の6年間に福岡市の対策型内視鏡検診で発見された胃がんは525例(のべ受診者数139,364人、胃がん発見率0.38%)であり、前回の受診歴が前年度の場合は逐年群、前々年度である場合は隔年群と定義し、両群の深達度と治療法を比較する。また、検診機関へ自由回答形式で現状の検診体制に対するアンケート調査を行う。すべての検診データは医師会事務局で管理されており、匿名化されたリストを作成して医師会図書室で画像を閲覧し、福岡赤十字病院にてデータ解析を行う。

【研究組織】

主任研究者：福岡赤十字病院 平川克哉
福岡市医師会消化管検診部会
長浜孝、吉村理江

連絡先：

〒815-0082 福岡市南区大楠3丁目1-1
福岡赤十字病院 消化器内科 平川 克哉
電話 092-521-1211

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医学雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取消すことは困難な場合もあります。

○研究内容に関する問い合わせの窓口

機 関 名： 福岡赤十字病院

事務担当者： 平川克哉

○試料・情報を当該研究に用いられることについて拒否する場合の連絡先
各施設の問い合わせ窓口

機 関 名： 福岡赤十字病院

事務担当者： 平川克哉